



・shinoビーズチョーカーと ・真木千秋の布。

その魅力的なチョーカーに出会ったのは15年ほど前。お客様の身につけている美しい色に目がとまった時。色の連なりと、立体感が、とても不思議でした。チェコ在住のshinoさんが作るチェコガラスのビーズチョーカーを、いつか小田原で紹介できたらと思います。手にしたときのすんと来る重さ、首元で感じるガラスのひんやりとした感触。どれもが心地よいのです。

今回は、真木千秋さんから届く、インドのganga工房で織り上げた布との出会いです。

素材は全く異なるお二人の仕事ですが、一つ一つの色を組み上げてゆく緻密さと、作品になった時に現れるいどりの大らかさに、共通するものを感じます。

春の陽射しが入るうつわ菜の花で、どんな色の広がりをを見せてくれるのか、とても楽しみです。

今回、真木さんの布は二箇所の同時開催。うつわ菜の花では、shinoさんのチョーカーと共に大きな布やファブリックが、暮らしの道具店では、春の服やストールが並びます。

小樽諭子



2018年
4月21日.土 — 4月29日.日
定休日 25日 OPEN 11:00 — 18:00

うつわ菜の花

<http://utsuwa-nanohana.com>

小田原市南町1-3-12 電話 0465-24-7020
小田原駅東口より箱根方面へ向かうバス利用 【箱根口】バス停下車徒歩3分